

ボランティアNEWS

第 32 号(2009 年 11 月)

11 月の研修会のお知らせ～郷土資料館

11月15日(日)の午後1時から3時ぐらいまで、郷土資料館で研修会を行います。

今回は、他の施設で活動されているボランティアさんの様子や活動内容について紹介していただくために、国立広島原爆死没者追悼平和祈念館で活動中の桂幾子さんをお迎えする予定です。桂さんは話し方教室講師や司会・ラジオ等のパーソナリティとして活躍中です。話によると、宝塚にもはまっておられるとか……。そんな多忙な日常をぬって、祈念館で朗読ボランティアとして活躍されています。きっと新しいボランティア活動の方向性やその他の楽しいお話が聞けると思います。



被爆者やその家族が記した被爆体験記は、被爆のことを直接知る人のみが書きうる真実や心情が記され、読む人の胸を打ちます。そしてこの体験記を読み語ることによって、多くの人々に被爆体験を伝えることができ、被爆体験を持たない人も被爆者の記憶や思いを共有することができます。追悼平和祈念館では朗読ボランティアを募り、被爆60周年にあたる平成17年度から修学旅行生や地域の方々に対して「被爆体験記を読み語るプロジェクト」をスタートされました。平成19年度は計163回の開催を支えてこられました。非常に高いレベルの研修・活動をされ、市内のみならず、県外で依頼があった場合も出向いていかれています。

このたび、桂さんに、祈念館での活動内容や研修風景、苦労されている点などをお話いただければと思っております。いろいろなボランティア活動をのぞいてみてください。

参加ご希望の方は郷土資料館へご連絡をお願いします。(小林)

大盛況でした！～文化財課・郷土資料館～

10月4日(日)、植物公園で開催された「秋のグリーンフェア 2009」に「粘土のミニはにわづくり」のブースを出店しました。当日は晴天に恵まれ、開園直後から会場は大賑わいでした。私たちのブースもすぐに満席となり、300人分の整理券はあっという間になくなってしまいました。体験待ちの長い列はお昼を過ぎても途切れず、休憩もとれないほどの忙しさ…。

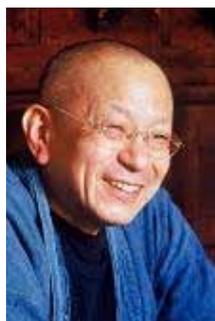
しかし、ボランティアさんは笑顔を絶やすことなく、あちらこちらに目を配りながら、優しく指導してくださいました。おかげで、参加された方はみな満足された様子で、大切そうに自分のはにわを持ち帰られていました。(文化財課 田原)



動物や恐竜など、みなさん思い思いのはにわ作りに夢中でした。

講演会のお知らせです！～文化財課～

文化財課では来る12月5日(土)、広島市こども文化科学館アポロホールにて、**広島文化財講座「日本のこころ・木の文化」**を開催します。講師は平城遷都1300年祭公式マスコットキャラクター「せんとくん」のデザイナーでもあり、彫刻家として活躍される一方、東京藝術大学大学院教授として仏像を中心とした木造文化財の保存と修復の研究をされているやぶうちさとし藪内佐斗司先生です。



日本で古来より育まれてきた「木の文化」のお話を通して、現代日本の抱える諸問題を解決するヒントを探ります。入場は無料ですが、**事前のお申し込みが必要です(定員230人)**。参加を希望される方は、同封のチラシもご覧ください。大変貴重な機会です。ご家族、ご友人お誘いあわせのうえ、是非お申し込みください!!!

お申し込み方法

電話で文化財課 (tel 082-568-6511) まで。先着230人に入場整理券を発送いたします。

受付開始日：11月16日(月) 受付時間は平日の8:30から17:00

提供いただく個人情報は、整理券の発送にのみ利用します。



なお、当日会場で入場者を案内する**運営ボランティアを募集します(講演会の聴講もできます)**。

ご希望の方は、文化財課までご連絡ください。(文化財課 田原)

第3回砂持加勢まつりに参加していただきました。



当日のステージの様子。横には酒呑童子の山車があります。ちなみに筆者はステージの隅っこで踊っております。

去年の10月、広島城天守閣再建50周年記念事業として行われた「砂持加勢まつり」。幕末の広島で一度だけ行われた幻の祭「砂持加勢」の再現を試みたイベントでした。その祭りが...今年も帰ってきました！ちなみに今年は「第3回」。江戸時代の祭が1回目で、去年が2回目、だから今年は3回目です。去る10月4日、晴天の下、中央公園西側河岸緑地(基町ポップラ通り)において、バザーや踊りや演奏などで賑わいました。

祭のメインは、やっぱり山車と仮装によるパレードです。今年も5グループが工夫を凝らした山車と仮装を行い、パフォーマンスで来場者を楽しませました。広島城では、今年もおやし活性化委員会とボランティアさんがタッグを組みました。テーマは鬼の親分「酒呑童子」で、おやし活性化委員会の皆さんが見事な山車を作り、ボランティアの皆さんには酒呑童子につき従う小鬼役をさせていただきました。天気が良すぎて暑い中、広島城から会場までの移動だけでも大変でしたが、みなさんには最後まで頑張ってくださいました！さて、当日の会場で別の活動をしているグループもありました。「砂持加勢まつり」は新しい祭で、これから長く盛り上げていこうとしているところですが、そのルーツも大切にしなければなりません。その思いから、会場において江戸時代の「砂持加勢」について解説をしていただきました。これはボランティアさんからの提案で行ったもので、華やかなステージに比べると地味な活動です。しかし、祭の歴史を語ることはとても大切なことで、広島城としても今後ともこうした活動をサポートしていきたいと考えています。



酒呑童子の前で記念撮影

今回は仮装と解説に13人のボランティアさんにご協力をいただきました。大変ありがとうございました。(広島城 本田)

10月18日(日)にボランティア研修会「宇品めぐり」を開催しました。爽やかな秋空の下、11人のボランティアさんにご参加いただきました。宇品は開発のスピードが速く、移り変わりの激しい町なのですが、旧陸軍関係の建物や旧市内電車宇品線のあと、宇品には欠かすことのできない千田貞暁に関する場所など、様々なところを歩きました。結構な距離を

出発地点、郷土資料館のすぐそばで早速案内が始まります

歩くため、途中で脱落する人がいたらどうしようと少々心配していたのですが、全員で元気に最終地点であるみなと公園にたどり着きました。みなさん疲れも見せず、熱心にメモを取り、質問をされ「宇品ってこんなに見るところがあったのね」と喜んでいただきました。(郷土資料館 臼井)

募集しま～す!

1 研修会のご案内 事前に担当施設にご連絡ください。

日時	事業名	内容	会場(担当施設)
11/15(日) 13:00～15:00	朗読ボランティアを迎えて	詳しくは1ページをご覧ください	郷土資料館

2 事業のご案内 各事業での指導等に腕を振るってください!

日時	事業	内容	会場(担当施設)
11/14(土) 13:00～15:00	教室事業 ろうけつ染め	ろうでハンカチに絵を描いて藍で染める指導	郷土資料館
11/21(土) 13:00～15:00	教室事業 お抹茶とお菓子づくり	お菓子づくりの指導補助	郷土資料館
12/5(土) 12:40～16:00	広島市の文化財講座 講演会 「日本のこころ・木の文化」	会場内運営の補助。 講演会の聴講もできます。	中区 広島市こども文化科学館 (文化財課)
12/6(日) 9:30～16:00	2009 心身障害者福祉センター文化祭 「古代ミニフィギュア作り」	古代ミニフィギュア作りの指導 一部の時間だけでも構いません。	東区 心身障害者福祉センター (文化財課)

広島城 担当/本田・玉置 TEL 082 - 221 - 7512 FAX 082 - 221 - 7519
 メールアドレス 本田 honda@rijo-castle.jp 玉置 tamaki@rijo-castle.jp
 ホームページ <http://www.rijo-castle.jp>

郷土資料館 担当/大室・山縣・前野 TEL 082 - 253 - 6771 FAX 082 - 253 - 6772
 メールアドレス kyodo@hiroins-net.ne.jp
 ホームページ <http://www.hiroins-net.ne.jp/kyodo/>

文化財課 担当/中原・田原・荒川 TEL 082 - 568 - 6511 FAX 082 - 568 - 6513
 メールアドレス 中原 naka@mogurin.or.jp 田原 tahara@mogurin.or.jp
 ホームページ <http://www.mogurin.or.jp>